

刷り物、集めました。

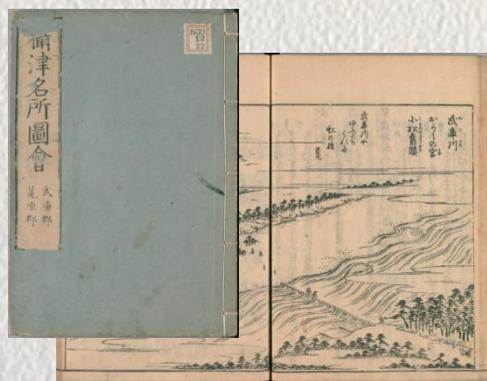
～摂津名所図会を中心に～

昨年は大河ドラマを契機に、江戸の出版文化が世間で大きな注目を集めました。

そこで今回の聖光文庫企画展では、宝塚市にもゆかりのある『摂津名所図会』を中心に、主に江戸時代～明治につくられた刷り物を集め、展示します。

江戸時代のガイドブックで、摂津国（現在の大阪北西部、兵庫県南東部）を旅しませんか？

主な展示作品



せつつめいしょずえ 摂津名所図会

摂津国 12 郡の地誌。9 巻。初刷本は 1796（寛政 8）年に巻 7、8、9 の 4 冊、98 年に残りの 8 冊を刊行。秋里籬島（あきざとりとう）著。

令和8(2026)年

3月21日(土)～4月21日(火) 10時～17時

【休館日:毎週水曜日・4月10日(金)】

場所：宝塚市立中央図書館 聖光文庫 《入場無料》

お問い合わせ：宝塚市立中央図書館(阪急清荒神駅前)
〒665-0836 宝塚市清荒神 1-2-18
TEL.0797-84-6121

その他の展示作品

けいじょうしょうらん 京城勝覧

洛中洛外の名所旧跡を十七日間で巡覧できるように日程を組み、簡単な説明と道順の留意点などを記す。貝原益軒著。

ようがくこうよう 幼学綱要

明治12年に明治天皇の命により作成された年少者向けの倫理教育書。仁義忠孝を中心とする徳目について古典の引用や中国や日本の物語を集める。明治15年地方長官を通じて全国の学校へ配布。修身教育の基本資料とされた。



宝塚市立中央図書館 聖光文庫について



宝塚市立中央図書館特別閲覧室「聖光文庫」には、美術史、絵画、書、彫刻、工芸などの貴重な美術関係の図書が集められています。清荒神清澄寺のご厚意により同寺境内にある鉄斎美術館の入館料によって購入された図書の寄贈を毎年受けており、現在、約17,100点所蔵しています。展示コーナーでは国宝・重文の絵画の複製や四季折々の掛幅などを展示しています。入場・閲覧は無料です。